# 営農再開実証技術情報

# 浜通り平坦地域におけるリンドウ 6~7月出荷作型の実証(広野町)

福島県農業総合センター 浜地域農業再生研究センター

事業名 福島県営農再開支援事業 小事業名 営農段階に応じた既存技術の体系化 研究課題名 既存研究成果を活用したリンドウ栽培の実証 担当者 鈴木洋平、江川孝二

# I 実証技術の解説

#### 1 要旨

浜通り平坦地域において、リンドウ極早生品種「かせん極早生」、「ふくしま凜夏」は、露地栽培でも6月上旬から出荷が可能である。また、小トンネルを2月下旬~3月下旬まで被覆することで、収穫開始時期が3~5日早まり、早生品種「ふくしまさやか」では、7月上旬の新盆需要期に確実に出荷できるようになる。

- (1) 極早生品種の「ふくしま凜夏」は、浜通り平坦地域の露地栽培では6月上旬から出荷ができる(図 1)。
- (2) 草丈が伸び難いとされる「ふくしま凜夏」は、小トンネル被覆により切り花長 70 cm以上の M 規格(福島県青果物標準出荷規格)の切り花が確保できる(表1)。

#### 2 期待される効果

(1) 浜通り平坦地域でリンドウを導入する場合、物量が少ない時期や新盆需要期への出荷販売が期待できる。

#### 3 活用上の留意点

- (1) 本試験は、広野町折木の現地ほ場で実施したものである。
- (2) リンドウの出荷規格は、「福島県青果物標準出荷規格」に準拠する(リンドウの M 規格は、切り花長 70 cm、 花段数4段以上)。

# Ⅱ 具体的データ等

 品種	小トンネル - 有無	5月					6月				7月								
四 <u>律</u> (早晩性)										半1	旬								
		1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
かせん極早生	有																		
(極早生)	無																		
ふくしま凜夏	有																		
(極早生)	無																		
ふくしまさやか	有																		
(早生)	無																		

- 注1) 図の着色部分は、リンドウの採花始期~採花終期の収穫期間を表す。
- 注2) 調査株数は、かせん極早生822~932 茎、ふくしま凜夏837~945 茎、ふくしまさやか210~233 茎
- 注3) 半旬は、1月を5日区切りで6分割したもの。
- 注4) 小トンネルの被覆期間は、2月26日~3月30

図1 浜通り平坦地域(広野町)におけるリンドウ極早生及び早生品種2年生株の被覆の有無と収穫期間

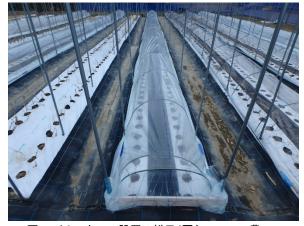


図2 小トンネルの設置の様子(厚さ 0.075mm 農PO フィルムを用いた)



図3「ふくしまさやか」の子トンネル被覆による採花前 進の様子(6月30日、左:露地、右:子トンネル)

# 表1 広野町におけるリンドウ極早生及び早生品種2年生株の被覆の

# 有無と切り花品質の違い

品種 (早晩性)	小トンネル 有無	切り花長(cm)	花段数	調製重(g)
かせん極早生 (極早生)	有	$76.2 \pm 6.1$	4.1	54.6 ± 10.5
	無	$75.0 \pm 5.7$	4.4	50.5 ± 10.4
ふくしま凜夏 (極早生)	有	$72.7 \pm 4.8$	4.0	39.0 ± 10.3
	無	$62.0 \pm 4.5$	3.5	36.3 ± 4.7
ふくしまさやか (早生)	有	$94.2 \pm 6.2$	5.1	57.5 ± 9.2
	無	97.9 ± 6.1	5.3	56.5 ± 13.3

- 注1) 3地点、合計 15 茎の平均値
- 注2) 調製重は、切り花基部から20cm部分の下葉を除去した重量
- 注3) 小トンネルの被覆期間は、2月26日~3月30日

#### Ⅲ その他

- 1 執筆者 鈴木洋平
- 2 実施期間 平成28年度
- 3 活用した技術のポイント(参考文献・資料等)
  - (1) 平成 24 年度参考となる成果「リンドウ小トンネル栽培の被覆開始時期」